

香住高校歳時記

家族・地域で過ごそう 『平成最後の冬休み』

海龍祭でスタートし、授業に実習、部活動、学校行事と、盛りだくさんの2学期でしたが、本日無事に終業式を迎えました。生徒の皆さんは大変忙しく、苦勞も多かったことと思いますが、様々な学びによって成長し、実りある時間を過ごしました。明日より冬休みとなりますが、2学期の疲れをいやすつつ今年を静かに振り返り、来るべき新しい年に向けて、決意を新たにしましょう。冬休み中、くれぐれも病氣や事故のないように。3学期始業式に、決意と氣力に満ちた皆さんに会えるのを楽しみにしています。

* * * * *

明日より約20日間、ご息を「ご家庭や地域にお返しいたします。年末年始、何かと慌ただしい時期ではありますが、家族や地域の方と過ごす催しが多い時期でもあります。家族や地域の方々のふれあいが、生徒たちをより一層成長させてくれます。家族団欒、地域行事等の参加等で生徒たちと積極的に触れ合っていたら、社会人としてのルールや在り方を示してやっていたら幸いです。

本年も多くの皆様に香住高校生を支えていただき、心より厚く感謝申し上げます。来年は新年号となり、新しい時代がやってきます。次代を担う香住高校生がさらに輝きますよう、来年も引き続きご指導、ご支援いただきますよう、お願い申し上げます。来るべき年が、すべての皆様にとって、素晴らしい一年となりますように。



平成30年
12月19日発行
学校通信
第12号
兵庫県立香住高等学校
兵庫県美方郡香美町
香住区欠田40-1
電話0796-36-1181
FAX0796-36-1182

★マグロ延縄実習 下船式★

12月6日、51日間の実習を終えて、海洋2年オーシャンコース18名が元気に帰港しました。慣れない船上生活や船酔いの苦勞もありましたが、仲間と乗り越えた達成感と満足感でいっぱい表情に、彼らの成長を感じ取れました。「多くの人の支えがあった」と感謝の言葉で実習を締めくくった後、獲れた魚を手に家族のもとに嬉しそうに帰省する姿も印象的でした。この貴重な経験が今後の人生の大きな糧になることでしょう。お疲れさまでした！



★3年アクア チョウザメ卵検査★

小代水面組合の養殖場で、チョウザメの卵の検査の補助を行いました。高級食材のキャビアになる卵の検査で、3匹中、2匹に卵が確認されました。初めて見る実物のチョウザメに「ぬるぬるしていて、力も強かった」と戸惑いながらも興味津津の生徒たち。年内に行われる卵の採取にも立ち会わせていただく予定です。



★オープンハイスクール★

12月8日、今年度、普通科2回目、海洋科学科4回目のオープンハイスクールを開催しました。普通科には20名、海洋科学科には50名の中学生が、在校生の案内で施設見学や体験授業に参加しました。入試前、最後の機会とあって、中学生も真剣そのもの。在校生による学校生活や試験対策などの話に食い入るように耳を傾けていました。来て下さった中学生の皆さんとともに学べることを楽しみにしています！



★2年普通科 意見発表会★

普通科2年では「総合的な学習の時間」を活用して、意見発表を行っています。テーマは自由で、各自が普段思っていることを作文します。それをクラスで発表し、代表を選んで、発表会で意見発表を行います。9名の代表者が、日常生活で感じることから社会問題まで、正直に堂々と自分の言葉で語り、どれも個性豊かな素晴らしい発表でした。加えて誰一人ふざげることなく、真剣かつ温かいまなざしで耳を傾けている聞き手の姿勢も立派で、互いを認め合い受け入れる集団としての成長が見て取れました。企画、準備、運営も全て実行委員の生徒たちによってなされ、実りある良い発表会でした。



★地元企業の高校内企業説明会★

ハローワークによる企業説明会が本校で行われました。昨年までは豊岡地区と和田山地区のみでしたが、香美町や新温泉町の生徒たちが参加しやすいようにと計画されたもので、本校1、2年の生徒だけでなく、村岡高校の生徒も参加しました。ハローワークや但馬地区4社より、但馬での就職事情や企業情報の説明がなされ、皆、熱心に聞き入っていました。「働く」とはどういうことか、感じ取れたのではないのでしょうか。進路実現は「早い者勝ち」。早めの対策、準備が望まれます。この会で得た情報をヒントに、「夢」へと動き出しましょう。



★海での活動の安全対策★

悲しい事故から1年が経ちました。二度と繰り返さないという強い決意のもと、3学期より海洋科学科の生徒は、ライフジャケットを着用して海での活動を行っています。保護者の皆様にはすでに別紙でご案内しておりますが、ライフジャケットの購入など、ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。普通科の生徒に対しても、海での活動の安全対策をお願いしております。県下唯一の水産系の学科を有する本校は、海の安全のスペシャリストの育成も大きな課題です。生徒、職員一同、安全への意識をさらに高め、安心、安全の教育活動を益々推進していく所存です。



海上保安庁署長による
『海の安全講話』
(11/30 寮にて)

